

<H17-5-A : 解答>

撮影基線長 : $0.23\text{m} \times 20,000 \times (1-0.6) = 1.84\text{km}$
 コース幅 : $0.23\text{m} \times 20,000 \times (1-0.3) = 3.22\text{km}$
 $16.5\text{km} / 1.84\text{km} = 8.96 \doteq 9$: $8.0\text{km} / 3.22\text{km} = 2.48 \doteq 3$
 $\therefore 3 \times 9 = 27$ モデル

解答 : 4

<H17-5-B : 解答>

15 秒間の自動車の移動距離(撮影基線と平行)

$$150\text{m} \times \{12,000 \times 0.23\text{m} \times (1-0.6)\} / (1800\text{m} - 150\text{m}) = 100.36\cdots\text{m}$$

自動車の速度

$$100.36\cdots\text{m} \times 3600 \text{ 秒} / 15 \text{ 秒} = 24.08\text{km/h}$$

よって最も近いものは 1 の 24 km/h となる。

解答 : 1

<H17-5-C : 解答>

- ア. 正しい。対地標定は、すべてのパスポイント及び基準点を使う。
 イ. 正しい。原則として、パスポイントに囲まれた区域を図化範囲とする。
 ウ. 正しい。変形地は等高線で描画し、状況によって、凹地や崖、露岩などの変形地記号を上書きする。
 エ. **間違い**。山頂は標高点選定位置として適当である。
 オ. **間違い**。地物にメスマークを正しく合わせないと形状がゆがむ。

よって間違っているのは 5 の「エ, オ」である。

解答 : 5

<H17-5-D : 解答>

1. 正しい。問題文のとおり。
2. 正しい。標高データさえあれば、一枚の空中写真からでも作成できる。
3. **間違い**。デジタルオルソフォトは、正射影状態の写真なので実体視はできない。
4. 正しい。地表面の標高データを使用すると、建物の屋根は正しい位置には投影されない。
5. 正しい。問題文のとおり。

解答 : 3